



8 千秋安全パトロール隊（一宮市）

地域自主防犯活動活発化事業

実施結果報告書

1 団体名	千秋安全パトロール隊
2 事業名	千秋安全パトロール隊特殊詐欺対策事業
3 事業実施 結果	<p>1. 小学校の見守り活動および交通安全啓発活動 学区の3小（千秋小・千秋東小・千秋南小）の交通安全と、子どもへの犯罪を防ぐために、通学時に見守り活動を実施。また、千秋町交通安全会主催で、連区長・公民館長・出張所長・婦人部長・地区交通安全推進委員による街頭啓発を実施。</p> <p>2. 千秋町交通安全教室と防犯対策</p>  <p>ぜったい、とび出さないでね</p>  <p>交通安全ひょうたんを千秋3小へ贈呈</p>

3. 一宮警察署による特殊詐欺対策



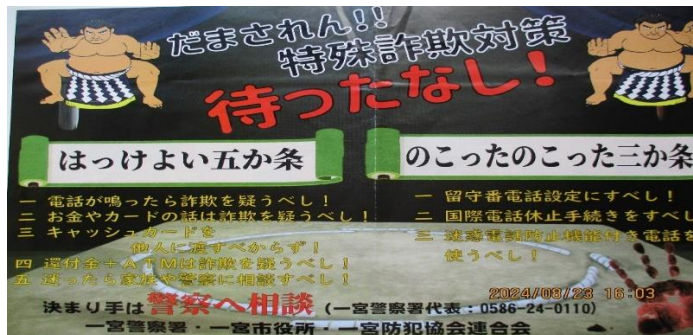
音声録音機能付き電話の推進

4. 民生委員と町会長が連携して特殊詐欺対策



何人ぐらい詐欺にあわれているか？ 町会長と民生委員が情報交換

5. 一宮警察生活安全課の特殊詐欺講話



千秋町内回覧



一宮警察生活安全課長を招待し千秋安全パトロール隊結成 20 周年式典



生活安全課による特殊詐欺対策講話

6. 特殊詐欺対策としてお年寄りを戸別訪問



キャッシュカード渡しちやダメ・おかしい電話があったらすぐ警察へ

7. 交通安全スローガンの審査と表彰

入選は学年2名、最優秀賞は学校1名。2019年からの取り組みで、今年で6年目になり、子どもや学校、さらに保護者から強い支持を得ています。作品のコツは、お友だちに「あぶないよ」とお話してあげるように、と伝えています。最優秀賞は、全国コンクールへ学校から送付。

スローガン審査は、京極市議・交通安全会長・公民館長・パト会長・隊員。

8. 千秋町敬老会で児童の詐欺防止メッセージを配布



じいじ、ばあばだまされなくてね・敬老会でメッセージを見るお年寄り



千秋小児童が詐欺防止啓発活動（中日・2024.10.18）

9. 献血会場で特殊詐欺防止の呼びかけ



ちあき愛の献血運動と千秋文化展で詐欺防止



詐欺にだまされないで・電話に出んわ・お願いしますね



2人の隊員(長谷川・夫馬)が千回献血 (中日)詐欺防止も推進

4 成果と課題
及び今後の
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

成果 防犯講話とお年寄り訪問による詐欺への関心の高まり

「はい、留守電付けて、出んようにしとるよ。」(Iさん)

「まあ、とにかく、電話には、ぜったい、出んようにしとる。」(Nさん)

「この間、息子に電話録音のやつ、付けてまったよ。そうすると、たいがい、切れるようになったで、ええことやわ。」(Sさん)

「まあ、でも、ほんとに、ぼけてきたときが、いちばんいかんで、なんか、ええ方法、教えてちょー。」(Kさん)(この方には、繰り返し、「電話に、出んわ」と、お伝えしておく。)

課題 隊員高齢化による詐欺防止啓蒙継続性の問題

社会的には、就労年齢引き上げに伴う、隊員勧誘の難しさがある。かつては、一律60歳定年で、パトロール隊への入隊も、比較的スムーズであったのである。

(2) 今後の取組み

① 町内役員の隊員加入

毎年1年ごとに、パトロール隊員として迎える。

内訳は、正副町会長・防犯委員の4名。

② お年寄り訪問による詐欺防止活動

地域の民生委員と連携して、お年寄りの話をよく聞いて、詐欺防止を伝える。

③ 次の世代に防犯・交通安全意識の高揚を図る

次代をになう子どもたちのスローガン・特殊詐欺メッセージづくりを通して、防犯・交通安全意識を高める。



夜間パトロールの会合で防犯・詐欺について情報交換



安藤会長・千秋小児童がお年寄りへ特殊詐欺防犯活動開始



特殊詐欺防止キャンペーンウエットティッシュ配布用



おまわりさんが子どもたちへ特殊詐欺について説明



次代をになう子どもたちへ防犯・交通安全意識の高揚を図る